

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	マーケティング戦略	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Everett Ofori		
実務経験 教員紹介	I have over 20 years of experience as a tutor/instructor at the college level.		

講義概要
Clarifies the role of marketing in business and emphasizes the need for planning and execution
達成目標
To help students understand the importance of leadership in setting the vision for an organization and ensuring that the position and brand desired by an organization is crafted with care.
学修成果
Students will be tested periodically and would have to demonstrate comprehensive knowledge of the content of the materials taught.

授業計画

1	事前学習	Check the syllabus	9	事前学習	Review the applicable pages
	授業計画	What is marketing?		授業計画	The art of persuasion
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Review the applicable pages	10	事前学習	Review the applicable pages
	授業計画	The marketing concept		授業計画	Digital marketing
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Review the applicable pages	11	事前学習	Review the applicable pages
	授業計画	Core benefit / The buyer's perception		授業計画	Sponsorship
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Review the applicable pages	12	事前学習	Review the applicable pages
	授業計画	Role of marketing in business		授業計画	Direct marketing
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Review the applicable pages	13	事前学習	Review the applicable pages
	授業計画	Segmentation, Targeting, and Positioning		授業計画	How to execute a marketing plan
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Review the applicable pages	14	事前学習	Review the applicable pages
	授業計画	Branding		授業計画	Creativity
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Review the applicable pages	15	事前学習	Review the applicable pages
	授業計画	The marketing mix		授業計画	Final test
	事後学習	Review		事後学習	Review
8	事前学習	Review the applicable pages			
	授業計画	Marketing communications			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況 : 20% 定期試験 : 80%

教科書 著者名 Andrew Whalley
タイトル Strategic Marketing
出版社 BookBoon

参考書 著者名 Lewie Diasz
タイトル Marketing & Business Strategy
出版社 Softwave

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	経営戦略	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Everett Ofori		
実務経験 教員紹介	I have over 20 years of experience as a tutor/instructor at the college level.		

講義概要	Focuses on the basics of management including the roles and skills involved in the manager's job: organizational planning, organizational leadership, and control.
達成目標	Have students understand theories of economics, consumer demand and utility, supply, international trade, competition, monopoly, oligopoly, competitive markets, production and costs.
学修成果	Students will be tested periodically and would have to demonstrate comprehensive knowledge of the content of the materials taught.

授業計画

1	事前学習	Check the syllabus	9	事前学習	Review the applicable pages
	授業計画	The manager's job: functions, roles, and skills		授業計画	Group effectiveness
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Review the applicable pages	10	事前学習	Review the applicable pages
	授業計画	Organizational planning		授業計画	Teamwork: onsite versus remote/distributed
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Review the applicable pages	11	事前学習	Review the applicable pages
	授業計画	Elements of Japanese management		授業計画	Motivation theories and concepts
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Review the applicable pages	12	事前学習	Review the applicable pages
	授業計画	Harvard Case Study Method		授業計画	Case studies: Toyota, Kyocera, Sony, Softbank, etc.
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Review the applicable pages	13	事前学習	Review the applicable pages
	授業計画	Thinking tools of management (SWOT, PESTLE, etc.)		授業計画	Change management
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Review the applicable pages	14	事前学習	Review the applicable pages
	授業計画	Titans of Japanese management		授業計画	Globalization
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Review the applicable pages	15	事前学習	Review the applicable pages
	授業計画	Stakeholders: External and internal		授業計画	Final test
	事後学習	Review		事後学習	Review
8	事前学習	Review the applicable pages			
	授業計画	Organizational structure			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%

教科書 著者名 Management Basics
タイトル Susan Quinn
出版社 BookBoon

参考書 著者名 University of Minnesota
タイトル Principles of Management
出版社 Creative Commons License (<https://open.lib.umn.edu/principlesmanagement/>)

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ビジネスマナーⅢ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	丸山 直美		
実務経験 教員紹介	カラーとマナーのコンサルタント SIF を主宰。社長・役員秘書を経て独立。短大・専門学校にて色彩やビジネスマナー・プロトコールを担当。企業の社員研修も行う。		

講義概要
本講義では、日本で仕事をする上で、社会の秩序を理解し、立場をわきまえた言動ができるようビジネスマナーを学び、相手を思いやる心や諸問題に直面した時に臨機応変な対応ができる能力を養う。日本的な常識や世界のマナーと比較し、ビジネスマナーの実践力を高める。
達成目標
一般社会常識の理解とビジネスでコミュニケーションがスムーズに取れる会話力や接遇で仕事の取り組み、気遣いなど心が伝わる社会人を目指す。
学修成果
ビジネスマナーを身につけ社会生活で実践できるようになる。基本のマスターでどのようなシチュエーションにも応用できる動作・所作の対応が取れるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	人を感動させる企画をまとめる
	授業計画	講義ガイダンス・授業の進め方・ビジネスマナー実践編		授業計画	パーソナリティを磨く
	事後学習	1年の復習		事後学習	小テスト
2	事前学習	前週資料復習	10	事前学習	前週資料復習
	授業計画	①社会が求める人材とは②基本復習挨拶の基本・自己紹介		授業計画	電話対応の基本復習と応用 ロールプレイング
	事後学習	配布資料復習		事後学習	小テスト
3	事前学習	配布資料を再読	11	事前学習	前週資料復習
	授業計画	履歴書とは何か・読みやすい履歴書の書き方を学ぶ		授業計画	呈茶（1年の復習と応用）出し方/戴き方・物の受け渡し
	事後学習	履歴書の宿題を完成		事後学習	練習
4	事前学習	読みやすく美しい文字練習	12	事前学習	前週資料復習
	授業計画	好印象を与える面接マナー、面接の仕方を学び実践練習		授業計画	報告・連絡・相談の仕方と重要性
	事後学習	自己紹介練習		事後学習	小テスト
5	事前学習	小テスト	13	事前学習	前週資料復習
	授業計画	印象の良い身だしなみ 印象の大切さを学ぶ		授業計画	携帯電話マナー・伝言メモの書き方（話の聞き方）
	事後学習	資料の復習		事後学習	小テスト
6	事前学習	自己紹介練習	14	事前学習	配布資料・参考書復習
	授業計画	①社会人マナー言葉遣い態度②接客8大用語とクッション言葉		授業計画	前期講義要点振り返り
	事後学習	小テスト		事後学習	前期末試験準備
7	事前学習	8大接客用語・クッション言葉	15	事前学習	前期講義内容復習
	授業計画	社会人マナー①AP.の取り方、席次、訪問マナー2年生編		授業計画	定期試験
	事後学習	小テスト		事後学習	試験の見直し
8	事前学習	椅子の座り方・傾き方練習			
	授業計画	話し方の基本復習 電話・受付・面接			
	事後学習	次週の課題を考える			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% <課題・小テスト>：10%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名
タイトル
出版社
ビジネス能力検定ジョブパス3級（文部科学省後援）
日本能率協会マネジメントセンター

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	ビジネスマナーⅣ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	丸山 直美		
実務経験 教員紹介	カラーとマナーのコンサルタント SIF を主宰。社長・役員秘書を経て独立。短大・専門学校にて色彩やビジネスマナー・プロトコルを担当。企業の社員研修も行う。		

講義概要
本講義では、日本で仕事をする上で、社会の秩序を理解し、立場をわきまえた言動ができるようビジネスマナーを学び、相手を思いやる心や諸問題に直面した時に臨機応変な対応ができる能力を養う。基本から応用までを学び、ロールプレイングなどで実践力を高める。
達成目標
一般社会常識の理解とビジネスでコミュニケーションがスムーズに取れる会話力や接遇で仕事の取り組み、気遣いなど心が伝わる社会人を目指す。日常的に行動できるようにする。
学修成果
ビジネスマナーを身につけることによって、日本の社会生活で困らずに実践できるようになる。就職活動、入社後対応できる動作・所作会話がスムーズに取れるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前週の復習
	授業計画	後期授業の目的ガイダンス・会社とは何か会社活動の基本		授業計画	話し方・伝え方の基本を学ぶ/質問の解答
	事後学習	前期要点小テスト		事後学習	心構えを 200 字以内でまとめる
2	事前学習	前回小テスト見直し	10	事前学習	ロールプレイング練習
	授業計画	就職活動：会話の自己表現の好感度アップの仕方		授業計画	電話対応：復習編 応用編 ロールプレイング
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
3	事前学習	前週資料復習	11	事前学習	先週の復習
	授業計画	提出書類の書き方・提出の仕方 ビジネス文書を学ぶ		授業計画	社会人の冠婚葬祭マナー 身だしなみ・金品の取り扱い
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
4	事前学習	前週資料復習	12	事前学習	先週の資料復習
	授業計画	ビジネス文書：E-mail, FAX, お礼状出し方・ルール等学ぶ		授業計画	来客対応：復習編 取次・名刺同時交換と伝言の承り方の実践編
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
5	事前学習	前週資料復習	13	事前学習	先週の資料復習
	授業計画	ビジネスの基本となる法律や税金や知識		授業計画	社会人の食事のマナー
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
6	事前学習	前週資料復習	14	事前学習	配布資料・参考書復習
	授業計画	社会人の訪問マナー（就活に活かす）シーンで学ぶ（実践重視）		授業計画	前期講義要点振り返り
	事後学習	小テスト		事後学習	前期末試験準備
7	事前学習	前期・後期復習	15	事前学習	後期テスト準備
	授業計画	席次について 洋室・和室・乗り物		授業計画	後期末試験
	事後学習	テスト見直し		事後学習	試験の見直し
8	事前学習	先週の資料復習			
	授業計画	お辞儀・挨拶・入退室・歩き方・椅子の座り方等再復習			
	事後学習	小テスト			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% <課題・小テスト>：10%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名
タイトル
出版社
ビジネス能力検定ジョブパス3級（文部科学省後援）
日本能率協会マネジメントセンター

年度	2022年度	学期	前期
科目名	プレゼンテーションⅢ	単位	2単位
学科コース	Business Management course		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験 教員紹介	IT企業勤務：日系メガバンク出向（海外出張：マレーシア・インド） 英会話学校：教務主任・東日本エリアリーダー主任		

講義概要
一年次に学習したメラビアン法の法則や、スピーチにおける非言語要素の重要性について復習をした上で、より高度な内容について、個人でスピーチ及びディベートを行う。スピーチ及びディベートの準備を通じてデータの収集力を更に向上させると共に、スピーチを通じてパブリックスピーキング力についても更に向上させる。
達成目標
トピックについて調査をする中で、批判的思考力を養い、物事を多角的に捉える力を身につける。また人前で話す事に楽しみを覚え、より多くの聴衆を惹きつけられる事を目標とする。
学修成果
非言語要素の重要性について理解し実践する事で、より多くの聴衆を惹きつけられるようになる。また人前で話す事に慣れ、大勢の前で緊張しないようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	非言語要素の重要性について復習 スピーチ課題について発表		授業計画	ディベート課題：グループB
	事後学習	スピーチ課題準備		事後学習	ディベートの見直し
2	事前学習	スピーチの準備及び練習	10	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	①自己分析スピーチ 自分自身の特性及び希望する業界について		授業計画	ディベート課題：グループC
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	ディベートの見直し
3	事前学習	スピーチの準備及び練習	11	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	②自己分析スピーチ 自分自身の特性及び希望する業界について		授業計画	ディベート課題：グループD
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	ディベートの見直し
4	事前学習	スピーチの準備及び練習	12	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	③自己分析スピーチ 自分自身の特性及び希望する業界について		授業計画	ディベート課題：グループE
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	ディベートの見直し
5	事前学習	スピーチの準備及び練習	13	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	④自己分析スピーチ 自分自身の特性及び希望する業界について		授業計画	ディベート課題：グループF
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	ディベートの見直し
6	事前学習	スピーチの準備及び練習	14	事前学習	ディベートの見直し
	授業計画	⑤自己分析スピーチ 自分自身の特性及び希望する業界について		授業計画	ディベート課題について総評
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	作成スピーチの見直し	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	スピーチについて総評及びディベート課題の発表		授業計画	期末試験
	事後学習	ディベート課題準備		事後学習	期末試験の振り返り
8	事前学習	ディベートの準備及び練習			
	授業計画	ディベート課題：グループA			
	事後学習	ディベートの見直し			

評価方法 出席状況：10% 定期試験：10% <（発表評価）>：80%

教科書 著者名
タイトル
出版社

参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	プレゼンテーションⅣ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験 教員紹介	IT 企業勤務：日系メガバンク出向（海外出張：マレーシア・インド） 英会話学校：教務主任・東日本エリアリーダー主任		

講義概要
これまでに実施した Informative Speech 及び Persuasive Speech、またディベートを複合的に実践し、実社会に必要なパブリックスピーキング力、データ収集力を更に向上させる。
達成目標
自立した国際人として、聴衆の言語的レベルや、社会的立場考慮し、どのような場面においても自分自身の意見を理路整然と発表し、多くの聴衆を惹きつける事を目標とする。
学修成果
言語要素、非言語要素の重要性を理解し、それらを効果的に使用し、多くの聴衆を惹きつける事が出来る。どのような場面においても緊張することなく人前に立って話をする事が出来る。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	これまでに実施した課題について復習 ディベート課題について発表		授業計画	①自由スピーチ課題
	事後学習	ディベート課題準備		事後学習	スピーチの見直し
2	事前学習	ディベートの準備及び練習	10	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	ディベート課題：グループ A		授業計画	②自由スピーチ課題
	事後学習	ディベートの見直し		事後学習	スピーチの見直し
3	事前学習	スピーチの準備及び練習	11	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	ディベート課題：グループ B		授業計画	③自由スピーチ課題
	事後学習	ディベートの見直し		事後学習	スピーチの見直し
4	事前学習	スピーチの準備及び練習	12	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	ディベート課題：グループ C		授業計画	④自由スピーチ課題
	事後学習	ディベートの見直し		事後学習	スピーチの見直し
5	事前学習	スピーチの準備及び練習	13	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	ディベート課題：グループ D		授業計画	⑤自由スピーチ課題
	事後学習	ディベートの見直し		事後学習	スピーチの見直し
6	事前学習	スピーチの準備及び練習	14	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	ディベート課題：グループ E		授業計画	自由スピーチ課題総評及び期末試験について
	事後学習	ディベートの見直し		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	スピーチの準備及び練習	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	ディベート課題：グループ F		授業計画	期末試験
	事後学習	ディベートの見直し		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	ディベートの見直し			
	授業計画	ディベート課題について総評 自由スピーチ課題発表			
	事後学習	スピーチ課題準備			

評価方法 出席状況：10% 定期試験：10% <（発表評価）>：80%

教科書 著者名
タイトル
出版社
参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語Ⅲ (T2)	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Samin Parwani		
実務経験 教員紹介	英会話学校教師		

講義概要
The course is designed to teach learners how to use English effectively, developing them into successful global citizens.
達成目標
Learners gain competence in English as a means of international communication in a globalized world.
学修成果
Students can learn the basic vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Check syllabus	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Introduction		授業計画	Describing places around the world - superlatives 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Talking about favorites 1		授業計画	Making comparisons 1
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Talking about favorites 2		授業計画	Making comparisons 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Asking about and describing physical appearance 1		授業計画	Asking for and expressing opinions 1
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Asking about and describing physical appearance 2		授業計画	Asking for and expressing opinions 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	Talking about shopping and time expressions 1		授業計画	Review for exam
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	Talking about shopping and time expressions 2		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Describing places around the world - superlatives 1			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況 : 40% 定期試験 : 60%

教科書 著者名 Carmella Lieske, Andrew Boon
 タイトル Timezones 2
 出版社 Cengage Learning

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語Ⅲ (P1)	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Everett Ofari		
実務経験 教員紹介	I have over 20 years of experience as a tutor/instructor at the college level.		

講義概要	The course encourages learners to develop an open mind, a critical eye, and a clear voice in English, using real-world stories and TED Talks.
達成目標	Learners will develop the critical thinking skills and be able to express their ideas confidently.
学修成果	Students can learn the intermediate-level vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Check syllabus	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Introduction		授業計画	Making comparisons
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Talking about likes and dislikes		授業計画	TED Don't eat the marshmallow! - Joachim de Posada
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Half a million secrets - Frank Warren		授業計画	Talking about availability
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Giving reasons		授業計画	Accepting and denying an invitation
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Magical houses, made of bamboo - Elora Hardy		授業計画	TED Why we laugh - Sophie Scott
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	Agreeing and disagreeing		授業計画	Review for exam
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	TED The amazing story of the man who gave us modern pain relief - Latif Nasser		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Asking about opinions			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：60%

教科書 著者名 Nancy Douglas, James R. Morgan
 タイトル Perspectives 1
 出版社 Cengage Learning

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語Ⅲ (P2)	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Everett Ofari		
実務経験 教員紹介	I have over 20 years of experience as a tutor/instructor at the college level.		

講義概要
The course encourages learners to develop an open mind, a critical eye, and a clear voice in English, using real-world stories and TED Talks.
達成目標
Learners will develop the critical thinking skills and be able to express their ideas confidently.
学修成果
Students can learn the intermediate-level vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Check syllabus	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Introduction		授業計画	TED Why I'm a weekday vegetarian
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Asking follow-up questions		授業計画	Job interviews
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED This app knows how you feel		授業計画	TED Not perfect resume
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Asking for and giving directions		授業計画	Review: Unit1- unit2
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Happy maps		授業計画	Review: Unit3- unit4
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	Agreeing and disagreeing		授業計画	Review: Unit5
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	TED How I swam the North Pole		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Talking about hopes and goals			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況 : 40% 定期試験 : 60%

教科書 著者名 Daniel Barber, Lewis Lansford, Amanda Jeffries
 タイトル Perspectives 2
 出版社 Cengage Learning

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語Ⅳ(T2)	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Samin Parwani		
実務経験 教員紹介	英会話学校教師		

講義概要
The course is designed to teach learners how to use English effectively, developing them into successful global citizens.
達成目標
Learners gain competence in English as a means of international communication in a globalized world.
学修成果
Students can learn the basic vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Preview textbook	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Expressing quantity - quantifiers 1		授業計画	Describing past experiences 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Expressing quantity - quantifiers 2		授業計画	Talking about future plans 1
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Asking for and giving advice 1		授業計画	Talking about future plans 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Talking about daily routines and activities 1		授業計画	Talking about volunteering and charity events 1
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Talking about daily routines and activities 2		授業計画	Talking about volunteering and charity events 2
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	Asking for and giving directions 1		授業計画	Review for exam
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	Asking for and giving directions 2		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Describing past experiences 1			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：60%
教科書 著者名 Carmella Lieske, Andrew Boon
タイトル Timezones 2
出版社 Cengage Learning
参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語Ⅳ (P1)	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Everett Ofari		
実務経験 教員紹介	I have over 20 years of experience as a tutor/instructor at the college level.		

講義概要	The course encourages learners to develop an open mind, a critical eye, and a clear voice in English, using real-world stories and TED Talks.
達成目標	Learners will develop the critical thinking skills and be able to express their ideas confidently.
学修成果	Students can learn the intermediate-level vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Preview textbook	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Giving advice 1		授業計画	TED The Wijsens - Our campaign to ban plastic bags in Vali
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Giving advice 2		授業計画	Talking about careers
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Reshma Saujani - Teach girls bravery, not perfection		授業計画	TED Ellen Macarthur - The surprising thing I learned sailing solo around the world
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Making suggestions		授業計画	Talking about pros and cons
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Making decisions		授業計画	TED Greg Gage - How to control someone else's arm with your brain
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	TED Tristram Stuart - The global food-waste scandal		授業計画	Review for exam
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	How to persuade		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Persuasive speech			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：60%

教科書 著者名 Nancy Douglas, James R. Morgan
 タイトル Perspectives 1
 出版社 Cengage Learning

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語Ⅳ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Everett Ofari		
実務経験 教員紹介	I have over 20 years of experience as a tutor/instructor at the college level.		

講義概要
The course encourages learners to develop an open mind, a critical eye, and a clear voice in English, using real-world stories and TED Talks.
達成目標
Learners will develop the critical thinking skills and be able to express their ideas confidently.
学修成果
Students can learn the intermediate-level vocabulary and grammar through the tasks in the book.

授業計画

1	事前学習	Check syllabus	9	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Introduction		授業計画	TED The world's most boring tv
	事後学習	Review		事後学習	Review
2	事前学習	Preview textbook	10	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Describing photos		授業計画	Explaining causes and reasons
	事後学習	Review		事後学習	Review
3	事前学習	Preview textbook	11	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Deep sea diving		授業計画	TED Inside the mind
	事後学習	Review		事後学習	Review
4	事前学習	Preview textbook	12	事前学習	Preview textbook
	授業計画	Shopping for clothes		授業計画	Review: Unit6- unit7
	事後学習	Review		事後学習	Review
5	事前学習	Preview textbook	13	事前学習	Preview textbook
	授業計画	TED Grow your own clothes		授業計画	Review: Unit8- unit9
	事後学習	Review		事後学習	Review
6	事前学習	Preview textbook	14	事前学習	Review
	授業計画	Responding sympathetically		授業計画	Review: Unit10
	事後学習	Review		事後学習	Review
7	事前学習	Preview textbook	15	事前学習	Review
	授業計画	TED Have a better conversation		授業計画	Final exam
	事後学習	Review		事後学習	Review of exam
8	事前学習	Preview textbook			
	授業計画	Asking and making recommendations			
	事後学習	Review			

評価方法 出席状況 : 40% 定期試験 : 60%

教科書 著者名 Daniel Barber, Lewis Lansford, Amanda Jeffries

タイトル Perspectives 2

出版社 Cengage Learning

参考書

著者名

タイトル

出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語演習Ⅲ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Samin Parwani		
実務経験 教員紹介	英会話学校教師		

講義概要
一年時に学習をした世界各国が抱える、教育や、医療、また環境やエネルギー問題といった内容に加え、心理学やヘルスサイエンス、プライバシーと言った、我々個々に関わる、より深い問題について英語で理解を深める。また上記トピックに関連する語彙力やリーディング力を向上させる。
達成目標
世界各国が抱える問題や、個々が抱える深い問題について英語で背景知識を深める。またそれらのトピックについて積極的に関心を持ち、英語で発信できるようになることを目標とする。
学修成果
世界各国が抱えるより深い社会的な問題について議論をするための、英語の語彙力、文章構成力、質問力を身に着ける。また他者と意見を交換することで、発信力も身に着ける。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	講義ガイダンス		授業計画	④Unit2 Design
	事後学習	ガイダンス内容復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
2	事前学習	ガイダンス内容復習	10	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	①Unit1 Preservation		授業計画	①Unit3 Privacy
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
3	事前学習	文法事項及び語彙復習	11	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	②Unit1 Preservation		授業計画	②Unit3 Privacy
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
4	事前学習	文法事項及び語彙復習	12	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	③Unit1 Preservation		授業計画	③Unit3 Privacy
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
5	事前学習	文法事項及び語彙復習	13	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	④Unit1 Preservation		授業計画	④Unit3 Privacy
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
6	事前学習	文法事項及び語彙復習	14	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	①Unit2 Design		授業計画	復習：Unit1-Unit3
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	文法事項及び語彙復習	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	②Unit2 Design		授業計画	期末試験
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	期末試験の振り返り
8	事前学習	文法事項及び語彙復習			
	授業計画	③Unit2 Design			
	事後学習	文法事項及び語彙復習			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%

教科書 著者名 Kate Adams, Sabina Ostrowska, Christina Cavage
 タイトル PRISM READING LEVEL4
 出版社 CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語演習Ⅳ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Samin Parwani		
実務経験 教員紹介	英会話学校教師		

講義概要
一年時に学習をした世界各国が抱える、教育や、医療、また環境やエネルギー問題と言った内容に加え、心理学やヘルスサイエンス、プライバシーと言った、我々個々に関わる、より深い問題について英語で理解を深める。また上記トピックに関連する語彙力やリーディング力を向上させる。
達成目標
世界各国が抱える問題や、個々が抱える深い問題について英語で背景知識を深める。またそれらのトピックについて積極的に関心を持ち、英語で発信できるようになることを目標とする。
学修成果
世界各国が抱えるより深い社会的な問題について議論をするための、英語の語彙力、文章構成力、質問力を身に着ける。また他者と意見を交換することで、発信力も身に着ける。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	講義ガイダンス		授業計画	④Unit7 Health Sciences
	事後学習	ガイダンス内容復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
2	事前学習	ガイダンス内容復習	10	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	①Unit6 Career		授業計画	①Unit8 Collaboration
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
3	事前学習	文法事項及び語彙復習	11	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	②Unit6 Career		授業計画	②Unit8 Collaboration
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
4	事前学習	文法事項及び語彙復習	12	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	③Unit6 Career		授業計画	③Unit8 Collaboration
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
5	事前学習	文法事項及び語彙復習	13	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	④Unit6 Career		授業計画	④Unit8 Collaboration
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
6	事前学習	文法事項及び語彙復習	14	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	①Unit7 Health Sciences		授業計画	復習：Unit6-Unit8
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	文法事項及び語彙復習	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	②Unit7 Health Sciences		授業計画	期末試験
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	期末試験の振り返り
8	事前学習	文法事項及び語彙復習			
	授業計画	③Unit7 Health Sciences			
	事後学習	文法事項及び語彙復習			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%
 教科書 著者名 Kate Adams, Sabina Ostrowska, Christina Cavage
 タイトル PRISM READING LEVEL4
 出版社 CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS
 参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	卒業演習 I	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	町 隆美		
実務経験 教員紹介	印刷会社の営業		

講義概要
本講義では、日本語によるケーススタディを行う。テキストを「GODIVA JAPAN」(ハーバードビジネススクール)とし、日本語力の強化及び、ビジネス用語の理解、意思決定を行っている。
達成目標
企業経営者として、意思決定ができるようになる。その際に必要なビジネススキルを習得する。
学修成果
経営学・財務・経済学・組織論・マーケティングなど 2 年間学んできた知識を活用し、課題ケースの状況に陥った時、自分自身が意思決定できるようになる。

授業計画

1	事前学習	特になし	9	事前学習	ケース文章を読む
	授業計画	ケーススタディとは何か。ケーススタディの重要性について		授業計画	日本における GOVIDA 問題発見
	事後学習	復習		事後学習	ビジネスツールの復習
2	事前学習	ケース文章を読む	10	事前学習	ケース文章を読む
	授業計画	ケース「GODIVA JAPAN」の読み合わせ ① 日本語の語彙を確認		授業計画	問題についてレポートにまとめる
	事後学習	新しい言葉を復習しておく		事後学習	もう一度ケースを読む
3	事前学習	ケース文章を読む	11	事前学習	特になし
	授業計画	ケース「GODIVA JAPAN」の読み合わせ ② 日本語の語彙を確認		授業計画	意思決定に向けてのグループディスカッション①
	事後学習	新しい言葉を復習しておく		事後学習	グループディスカッションの復習
4	事前学習	ケース文章を読む	12	事前学習	特になし
	授業計画	ケース「GODIVA JAPAN」の読み合わせ ③ 日本語の語彙を確認		授業計画	意思決定に向けてのグループディスカッション②
	事後学習	新しい言葉を復習しておく		事後学習	グループディスカッションの復習
5	事前学習	ケース文章を読む	13	事前学習	プレゼンに備える
	授業計画	GOVIDA の歴史について		授業計画	プレゼン準備 (意思決定の発表)
	事後学習	歴史について復習		事後学習	プレゼンに備える
6	事前学習	ケース文章を読む	14	事前学習	プレゼン準備
	授業計画	日本における GOVIDA 現状分析 (SWOT, PEST)		授業計画	グループでのプレゼンテーション
	事後学習	ビジネスツールの復習		事後学習	プレゼンの内容を復習
7	事前学習	ケース文章を読む	15	事前学習	試験勉強
	授業計画	日本における GOVIDA 現状分析 (3C,)		授業計画	定期試験
	事後学習	ビジネスツールの復習		事後学習	試験の復習
8	事前学習	ケース文章を読む		事前学習	
	授業計画	日本における GOVIDA 現状分析 (7S モデル)		授業計画	
	事後学習	ビジネスツールの復習		事後学習	

評価方法 出席状況 : 30% 定期試験 : 40% <プレゼン> : 30%

教科書	著者名	Rohit Deshpande, Esel Cekin, & Akiko Kanno,
	タイトル	Godiva Japan: Think Local, Scale Global
	出版社	Feb 12, 2018 (Harvard Business School 9-517-056)
参考書	著者名	
	タイトル	
	出版社	

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	卒業演習Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	丸山 直美		
実務経験 教員紹介	カラーとマナーのコンサルタント SIF を主宰。社長・役員秘書を経て独立。短大・専門学校にて色彩やビジネスマナー・プロトコルを担当。企業の社員研修も行う。		

講義概要
本講義では、日本で仕事をする上で、社会の秩序を理解し、立場をわきまえた言動ができるようビジネスマナーを学び、相手を思いやる心や諸問題に直面した時に臨機応変な対応ができる能力を養う。ビジネスに結びつく実践的内容を集中して学ぶ。
達成目標
一般社会常識の理解とビジネスでコミュニケーションがスムーズに取れる会話力や接遇で仕事の取り組みができるようになる。実践を重視し、入社後適用できるようになる。
学修成果
ビジネスマナーを身につけ社会生活で実践できるようになる。基本を修得し色々な場面で動作・所作の対応が取れるようになる。会社組織を理解し仕事の流れがわかる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	先週の復習改善点をまとめる
	授業計画	集中講義中のルール重要事項の理解度をテスト		授業計画	ビジネス用語の基本と、ロールプレイング
	事後学習	テストの見返し		事後学習	改善点まとめ提出
2	事前学習	資料の復習	10	事前学習	今までの授業を振り返る
	授業計画	ビジネス用語の基本について		授業計画	会議の基本を学ぶ
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
3	事前学習	先週の複数	11	事前学習	今までの授業を振り返る
	授業計画	文書送信注意点：Eメールの実践練習（課題の作成）FAX 送信		授業計画	接客と営業の進め方
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
4	事前学習	先週の復習	12	事前学習	実践練習準備
	授業計画	情報の取捨選択メディアの活用 利用する時の注意など		授業計画	社会人マナー：入退室の復習 報告・質問など上司への応じ方
	事後学習	小テスト		事後学習	改善点まとめ
5	事前学習	先週の復習	13	事前学習	事前準備品用意
	授業計画	仕事への取り組み方 スケジュール管理		授業計画	日本のマナーと海外のマナー
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
6	事前学習	先週の復習	14	事前学習	資料の復習
	授業計画	社内ルールの基本を学ぶ		授業計画	社会人の食事マナー（日本と海外）
	事後学習	小テスト		事後学習	授業を振り返る
7	事前学習	確認テスト準備	15	事前学習	確認テストの
	授業計画	冠婚葬祭について 復習と応用		授業計画	確認テスト
	事後学習	テストの見返し		事後学習	テストの見返し
8	事前学習	今までの授業を振り返る			
	授業計画	対応の動作・所作・話し方言葉遣い復習 ロールプレイング			
	事後学習	小テスト			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% <課題・小テスト>：10%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	卒業演習Ⅲ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験 教員紹介	IT 企業勤務：日系メガバンク出向（海外出張：マレーシア・インド） 英会話学校：教務主任・東日本エリアリーダー主任		

講義概要
この授業では、CNN 等の社会性の高い時事問題を使用し、オーバーラッピングや、シャドーイング、サイト・トランスレーションといった通訳技法について紹介し、実際にトレーニングを行う。社会性の高い時事問題で訓練を行う事で、日本語、英語両言語の 4 技能（読む・聞く・話す・書く）を伸ばす。
達成目標
上記の音読トレーニングを発展向上させ、ニュアンスを意識して通訳が出来る事を目標とする。日常会話のみならず、ビジネス場面においても急な通訳依頼に対応可能なレベルを目指す。
学修成果
まとまった文章量の英語に対してリテンションが出来、日常会話のみならず、ビジネス場面においても、円滑にコミュニケーションが取れるレベルで通訳の対応が可能になる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	CNN⑧の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN①		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑨
	事後学習	CNN①の復習		事後学習	CNN⑨の復習
2	事前学習	CNN①の復習	10	事前学習	CNN⑨の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN②		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑩
	事後学習	CNN②の復習		事後学習	CNN⑩の復習
3	事前学習	CNN②の復習	11	事前学習	CNN⑩の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN③		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑪
	事後学習	CNN③の復習		事後学習	CNN⑪の復習
4	事前学習	CNN③の復習	12	事前学習	CNN⑪の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN④		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑫
	事後学習	CNN④の復習		事後学習	CNN⑫の復習
5	事前学習	CNN④の復習	13	事前学習	CNN⑫の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑤		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑬
	事後学習	CNN⑤の復習		事後学習	CNN⑬の復習
6	事前学習	CNN⑤の復習	14	事前学習	CNN⑬の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑥		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑭
	事後学習	CNN⑥の復習		事後学習	テストの準備
7	事前学習	CNN⑥の復習	15	事前学習	テストの準備
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑦		授業計画	テスト
	事後学習	CNN⑦の復習		事後学習	テストの振り返り
8	事前学習	CNN⑦の復習			
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑧			
	事後学習	CNN⑧の復習			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%

教科書 著者名
タイトル CNN ENGLISH EXPRESS
出版社 朝日出版社

参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ホスピタリティ経営論 I	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	伊藤 憲彦		
実務経験 教員紹介	自動車販売会社での法人営業・個人営業、学習塾での学習指導および経営・管理者・個人営業、私立中学・高校での学習指導および生徒・進路指導		

講義概要
ホスピタリティ概念を分析し明確にしたうえで、理論と事例研究を学ぶ。特に、経営者・リーダーがホスピタリティを唱えることで説明責任の所在を不明確にしてしまうケースが多い。本講義では、新しい時代に即したホスピタリティを学び、「滅私奉公」から「活私利他」の精神への変化を身に付けていく。
達成目標
サービスとホスピタリティの概念を混同せずに、ホスピタリティ概念の基本原則を理解し、ホスピタリティマネジメント理論の体系化を行えるようになる。
学修成果
「活私利他」の精神を学ぶことで、現代のホスピタリティを経営に生かし、ゲストや従業員に感動してもらえるスキルを身に付け、実行することができるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	イントロダクション・サービスについて		授業計画	ホスピタリティ概念マネジメントの基本原則と全体構造①
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
2	事前学習	前回の授業の見直し	10	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	サービスの基本的な特徴・サービスが生み出す価値		授業計画	ホスピタリティ概念マネジメントの基本原則と全体構造②
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
3	事前学習	前回の授業の見直し	11	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	サービスサイクル		授業計画	ホスピタリティ概念マネジメントの基本原則と全体構造③
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
4	事前学習	前回の授業の見直し	12	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	顧客満足の活動・ホスピタリティ概念		授業計画	ホスピタリティマネジメントの目的と対象について
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
5	事前学習	前回の授業の見直し	13	事前学習	今までの総復習
	授業計画	ホスピタリティに関する誤解		授業計画	試験前対策①
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験準備
6	事前学習	前回の授業の見直し	14	事前学習	今までの総復習
	授業計画	ホスピタリティの変遷・ホスピタリティ概念のルーツ		授業計画	試験前対策②
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験準備
7	事前学習	前回の授業の見直し	15	事前学習	試験準備
	授業計画	ホスピタリティの実践と価値創造的人間観について		授業計画	期末試験
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験の再考察
8	事前学習	前回の授業の見直し		事前学習	
	授業計画	ホスピタリティ概念の属性分析について		授業計画	
	事後学習	授業の復習		事後学習	

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% < (レポート) >：30%

教科書 著者名
タイトル 資料を随時配布
出版社

参考書 著者名 吉原敬典
タイトル ホスピタリティマネジメントー活私利他の理論と事例研究ー
出版社 白桃書房

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	ホスピタリティ経営論Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	伊藤 憲彦		
実務経験 教員紹介	自動車販売会社での法人営業・個人営業、学習塾での学習指導および経営・管理者・個人営業、私立中学・高校での学習指導および生徒・進路指導		

講義概要
ホスピタリティ概念を分析し明確にしたうえで、理論と事例研究を学ぶ。特に、経営者・リーダーがホスピタリティを唱えることで説明責任の所在を不明確にしてしまうケースが多い。本講義では、新しい時代に即したホスピタリティを学び、「滅私奉公」から「活私利他」の精神への変化を身に付けていく。
達成目標
サービスとホスピタリティの概念を混同せずに、ホスピタリティ概念の基本原則を理解し、ホスピタリティマネジメント理論の体系化を行えるようになる。
学修成果
「活私利他」の精神を学ぶことで、現代のホスピタリティを経営に生かし、ゲストや従業員に感動してもらえるスキルを身に付け、実行することができるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	イントロダクション・経営の本質とは		授業計画	自律性の発揮を促すホスピタリティマネジメント
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
2	事前学習	前回の授業の見直し	10	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	経営のエンジンとしてのホスピタリティ価値について		授業計画	ホスピタリティ経営について
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
3	事前学習	前回の授業の見直し	11	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	ホスピタリティ価値を支えるサービス価値について		授業計画	創造価値におけるネットワークの諸局面
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
4	事前学習	前回の授業の見直し	12	事前学習	前回の授業の見直し
	授業計画	ホスピタリティマネジメントの定義		授業計画	事例研究（ハレクラニ沖縄）
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
5	事前学習	前回の授業の見直し	13	事前学習	今までの総復習
	授業計画	マネジメントの種類と課題・目標の種類		授業計画	試験前対策①
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験準備
6	事前学習	前回の授業の見直し	14	事前学習	今までの総復習
	授業計画	目的・目標とプロセス・結果の相互関係		授業計画	試験前対策②
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験準備
7	事前学習	前回の授業の見直し	15	事前学習	試験準備
	授業計画	質の経営への転換①		授業計画	期末試験
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験の再考察
8	事前学習	前回の授業の見直し			
	授業計画	質の経営への転換②			
	事後学習	授業の復習			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（レポート）>：30%

教科書

著者名
タイトル 資料を随時配布
出版社

参考書

著者名 吉原敬典
タイトル ホスピタリティマネジメントー活私利他の理論と事例研究ー
出版社 白桃書房

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	情報処理Ⅲ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	滝口 直樹		
実務経 験 教員紹介	IT インストラクター、情報処理試験講師、ライター、Web ディレクター。現在は、主に明治大学非常勤講師、専門学校非常勤講師、企業研修講師を中心に従事。		

講義概要
情報処理技術者試験「IT パスポート」の内容を中心に、情報セキュリティと情報メディアの基本や最新技術を学びます。また、時事問題（ニュースや技術動向）を随時取り上げて、社会の変化に対する感性を養い、DX に対応できる人材を目指します。
達成目標
情報セキュリティやリスクマネジメント、情報メディアの技術などビジネス現場における IT 活用やシステム運用に必要な知識や振る舞いを習得する。
学修成果
情報セキュリティの基本的な知識と対策を身につける。 マルチメディアや動的な Web サイトをビジネスで活用していくために必要な知識を得る。

授業計画

1	事前学習	テキストの予習	9	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「情報セキュリティマネジメント」 ISMS、リスクマネジメント		授業計画	「情報メディア 1」 マルチメディアファイルの特徴
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
2	事前学習	テキストの予習	10	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「人的脅威と対策」 人的脅威、人的セキュリティ対策		授業計画	「情報メディア 2」 マルチメディアの活用事例
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
3	事前学習	テキストの予習	11	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「物理的脅威と対策」 物理的脅威、物理的セキュリティ対策		授業計画	「情報デザイン 1」 情報デザイン、ユニバーサルデザイン
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
4	事前学習	テキストの予習	12	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「技術的脅威」技術的脅威、マルウェアやその他の攻撃		授業計画	「情報デザイン 2」 画面設計、帳票設計
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
5	事前学習	テキストの予習	13	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「技術的セキュリティ対策 1」 マルウェア対策、機器保全対策		授業計画	「情報デザイン 3」 Web デザイン、SEM
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
6	事前学習	テキストの予習	14	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「技術的セキュリティ対策 2」サーバ ネットワーク対策、その他の対策		授業計画	「データベース 1」 データベース設計
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
7	事前学習	テキストの予習	15	事前学習	テキストの予習
	授業計画	「暗号化技術」 暗号化のしくみと社会基盤		授業計画	「データベース 2」DBMS、トランザク ション処理、バックアップ
	事後学習	テキストの復習		事後学習	テキストの復習
8	事前学習	小テストに向けての総復習			
	授業計画	「小テスト・解説」セキュリティ・情 報メディアの小テストおよび解説			
	事後学習	テストの見直し			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（平常点）>：30%

教科書 著者名 滝口 直樹
タイトル ゼロからはじめる IT パスポートの教科書
出版社 とりい書房

参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	組織論 I	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	福田 幸俊		
実務経験 教員紹介	現役の経営コンサルタントとして、企業の業績改善、職務変更、新規採用などの支援を行っている。		

講義概要
組織論の歴史から官僚制および一般企業を例として挙げつつ、組織構造の長短所を理解し、理論的な考えの元に行ける組織改革の仕方を学ぶ。同時に組織論に留まらない、社会科学的思考や経営全体、経営系の他の学問との関連性を理解し、広い視野での改革を可能とする。
達成目標
組織の構造改善のために注目すべき箇所・方法を理解する。後半はキャリア形成と組織文化について学び、組織論 II で実施する実際の企業への組織改善提案となる基礎を身に着ける
学修成果
社会科学的思考の元に、組織構造における改革の重要なポイントの抽出および、改革手段の具体的内容が提案できるようにする。適正な組織をイメージでき組織図を作成できるようにする

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	ステークホルダーとは何か考える
	授業計画	自己紹介、組織論の分類（経営組織論と組織行動論）		授業計画	利害者パワーの種類、強弱、対抗策
	事後学習	一人の組織は存在するか考える		事後学習	対抗策を実際の社会例に当てはめる
2	事前学習	組織の成功例を探す	10	事前学習	ダーウィンの進化論を学ぶ
	授業計画	組織の目的、組織とのかかわり、企業において組織を見ることの重要性		授業計画	個体群生態学モデルと自然淘汰、組織的な対策
	事後学習	組織例として、町のパン屋を見る		事後学習	スペシャリストの限界
3	事前学習	自国の役所の長短所を考える	11	事前学習	スタッフとは何か
	授業計画	組織論の歴史と近代官僚制の特色および官僚制の逆機能		授業計画	組織図の作り方（組織図を作る）、ラインとスタッフの違い
	事後学習	身近にある階層を考える		事後学習	作った組織図の見直し
4	事前学習	仮設思考とは何か調べる	12	事前学習	組織はなぜ大きくなるか考える
	授業計画	組織の三要素、合理性の限界、経営陣モデルと経済人モデル		授業計画	パーキンソンの法則、組織の肥大化と硬直化
	事後学習	VUCA と合理性の限界の関係		事後学習	適正な組織の大きさを考える
5	事前学習	MECE の重要性を知る	13	事前学習	富士フィルム工業を調べる
	授業計画	誘因と貢献の関係性を理解する。組織の境界		授業計画	ドメイン、経営戦略、組織・人事戦略の位置づけ、
	事後学習	排他的組織の短所を調べる		事後学習	環境変化への具体例
6	事前学習	コストの種類を調べる	14	事前学習	日産自動車(株)の立て直し経緯
	授業計画	取引コストアプローチと、ゲーム理論（囚人のジレンマ）		授業計画	会社組織の代表例（機能別組織、事業別組織、マトリックス組織他）
	事後学習	囚人のジレンマの解決法を考える		事後学習	マトリックス組織の問題点
7	事前学習	VUCA の内容確認	15	事前学習	前期授業の復習
	授業計画	VUCA への具体的対応方法とスラックの活用		授業計画	前期試験および、講評。試験問題を特に当たったの思考方法の整理
	事後学習	経営合理化の短所を考える		事後学習	試験内容の見直し
8	事前学習	今までの授業の復習			
	授業計画	これまでの授業の中間理解度確認（テスト）と解答解説			
	事後学習	解答の再理解			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：70%

教科書 著者名 なし：講師が都度準備したプリントを元に授業を行う

タイトル

出版社

参考書 著者名 なし

タイトル

出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	組織論Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	福田 幸俊		
実務経験 教員紹介	現役の経営コンサルタントとして、企業の業績改善、職務変更、新規採用などの支援を行っている。		

講義概要
日本固有の組織的特色および、組織行動論（心理的側面、組織運用）について思考方法、モチベーション、リーダーシップなど多角的な見方を見に付ける。組織行動論上、非営利組織特有の改革のポイントを理解し、改善提案することが理解できる。
達成目標
組織における心理的・運用的側面における課題と抽出を行う。組織論Ⅰで学んだ組織構造と合わせ、総合的な実際の企業への組織改善提案となる基礎を身に着ける
学修成果
社会科学的思考の元に、組織行動における改革の重要なポイントの抽出および、組織構造と行動の両面の視野を持ちながら、具体的な改善提案ができる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	就職予定先の組織図を書き出す
	授業計画	ピッグス湾事件を例としてグループシンクと、意思決定デザイン		授業計画	日本系企業の組織階層、意識の特色とティール理論
	事後学習	ファシリテーションの重要性		事後学習	経営者と管理者の違い
2	事前学習	Morale と Moral の違い	10	事前学習	組織内におけるパワー
	授業計画	人事戦略の採用・配置、教育、評価、報酬、リテンションの関係性		授業計画	コンフリクトの発生要因と、その効能。解消方法とマネジメント
	事後学習	自らの就職希望先企業を研究する		事後学習	日本特異のコンフリクト解消方法
3	事前学習	企業の評価とは何か	11	事前学習	なぜ組織改革が必要か考える
	授業計画	人事評価制度（目標管理制度と人事考課制度）評価項目		授業計画	マッキンゼーの7S と完全な組織学習サイクル
	事後学習	失敗した人事評価制度の例を挙げる		事後学習	低次学習と高次学習
4	事前学習	重電業界の企業について調べる	12	事前学習	ゆでがえる現象
	授業計画	重電業界を例として、企業文化とその形成経緯を知る。		授業計画	不完全な組織学習サイクル、サンクコストと他責主義
	事後学習	就職希望先の企業文化を調べる		事後学習	インクリメンタルな改革の重要性
5	事前学習	モチベーションとは何か	13	事前学習	グレシャムの法則
	授業計画	モチベーションに関する各理論の説明（マズローの欲求段階モデル他）		授業計画	スラックとプランニングにおけるグレシャムの法則。組織の戦略的変革
	事後学習	自らのモチベーションを認識する		事後学習	Face to face の重要性
6	事前学習	カリスマとは何か調べる	14	事前学習	ヒューマンサービス組織とは何か
	授業計画	企業におけるリーダーシップにおける先行理論の紹介と、カリスマの種類		授業計画	公的セクターとヒューマンサービス、ボランティア組織の特色
	事後学習	カリスマの危険性を調べる		事後学習	特色を組織の三要素で見直す
7	事前学習	企業の成長モデル（PLC）	15	事前学習	後期授業の復習
	授業計画	企業の発展段階とリーダーシップの変わり方		授業計画	後期試験と解答解説、後期集中授業への諸注意
	事後学習	国策の変更例を調べる		事後学習	答案の見直し
8	事前学習	今までの授業の復習			
	授業計画	これまでの授業の中間理解度確認（テスト）と解答解説			
	事後学習	解答の再理解			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：70%

教科書 著者名 なし：講師が都度準備したプリントを元に授業を行う

タイトル

出版社

参考書 著者名 なし：

タイトル

出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	時事研究Ⅲ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	福田 幸俊		
実務経験 教員紹介	現役の経営コンサルタントとして、企業の業績改善、職務変更、新規採用などの支援を行っている。		

講義概要
前半はホスピタリティにつき、学習する。ホスピタリティの定義からホスピタリティが経営に直結する理由およびその効果を学ぶ。後半はグループ討議を通じリーダーシップなどを体験しつつ、講師が作成した与件文を元に組織的な課題の抽出を行った後、理論的根拠があり、実効性のある改善提案を行う。
達成目標
経営や人事戦略とやホスピタリティの関係性を理解する。飲食業や宿泊業における、ホスピタリティを含む組織的な課題抽出と、理論的な改善提案ができるようになる
学修成果
ホスピタリティとは何かを理解した上で、現実にあった宿泊業をモデルとした事案に対し、組織論上課題の抽出と、実効的な改善提案をすることができる

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	試験問題で不明点の確認
	授業計画	ホスピタリティの定義、歴史およびホスピタリティとサービスの違い		授業計画	与件文の読み合わせと、内容確認(グループ討議)
	事後学習	ボランティアとホスピタリティ		事後学習	与件文不明点の確認
2	事前学習	相手を思うとは何か	10	事前学習	今までの学習内容の総復習
	授業計画	IQ と EQ, ウォンツとニーズ、プロダクトアウトとマーケットイン志向		授業計画	与件文おける組織論とホスピタリティ上の課題の抽出(グループ討議)
	事後学習	マーケットイン志向の会社の例示		事後学習	理論的課題の整理
3	事前学習	「お客様は神様」か否か考える	11	事前学習	ファシリテーションの仕方
	授業計画	顧客満足度の定義および顧客満足度の上げ方、測定の仕方		授業計画	与件文課題に対する具体的な対策案の立案(グループ討議)
	事後学習	顧客第一の危険を考える		事後学習	実効性の再確認
4	事前学習	人気があるホテルのその理由の調査	12	事前学習	レポートサマリーの作成
	授業計画	企業文化とホスピタリティの関係。ホスピタリティが重要な業種例		授業計画	提出予定レポートのサマリー発表と全体討論(1)
	事後学習	ホスピタリティと AI		事後学習	レポートサマリーの修正
5	事前学習	人事戦略の復習	13	事前学習	レポートサマリーの作成
	授業計画	リテンションを含む人事戦略とホスピタリティの関係。		授業計画	提出予定レポートのサマリー発表と全体討論(2)
	事後学習	離職原因の調査		事後学習	レポートサマリーの修正
6	事前学習	ネット評価の信ぴょう性	14	事前学習	レポート作成
	授業計画	ホスピタリティの代表例として飲食業、宿泊業における重要な経営指針		授業計画	与件文に対する課題と対策を明記したレポート作成
	事後学習	これからのホスピタリティの在り方		事後学習	レポートの修正
7	事前学習	コミュニケーションとは	15	事前学習	レポートの提出
	授業計画	ホスピタリティとコミュニケーションの関係性とその具体的方法		授業計画	各自レポートの講評と、今後の改善点の指摘
	事後学習	自分にあったコミュニケーション		事後学習	改善指摘内容の確認
8	事前学習	前回までの授業の復習			
	授業計画	前半授業内容の範囲とする筆記試験および解答解説			
	事後学習	試験問題の復習			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：70%

教科書 著者名 なし：講師が都度準備した資料を元にすすめる
 タイトル
 出版社

参考書 著者名 なし
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	時事研究Ⅳ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	伊藤 憲彦		
実務経験 教員紹介	自動車販売会社での法人営業・個人営業、学習塾での学習指導および経営・管理者・個人営業、私立中学・高校での学習指導および生徒・進路指導		

講義概要
コーポレートガバナンスのコンプライアンスについて、重点的に学ぶ。近年、コンプライアンス違反が企業へ大きな影響を与えており、事例の中から私たちがどのようなことを行わなければならないかを学ぶ、社会に出てから困らないようにする。
達成目標
コンプライアンスの理解及び、企業人として、従業員として働くにあたり必要なコンプライアンスの重要性を理解する。
学修成果
企業倫理を理解し、企業としてステークホルダーにどのような影響を与えるのかを理解することができるようになる。また、自分がその立場に立った時に実践できるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の復習
	授業計画	コンプライアンスとは何か 概要		授業計画	ケーススタディ 個人情報
	事後学習	レポート提出①		事後学習	レポート提出⑨
2	事前学習	前回の復習	10	事前学習	前回の復習
	授業計画	ケーススタディ 不正会計①		授業計画	ケーススタディ 食品衛生
	事後学習	レポート提出②		事後学習	レポート提出⑩
3	事前学習	前回の復習	11	事前学習	前回の復習
	授業計画	ケーススタディ 不正会計②		授業計画	コンプライアンス違反への対処① 危機管理
	事後学習	レポート提出③		事後学習	レポート提出⑪
4	事前学習	前回の復習	12	事前学習	前回の復習
	授業計画	ケーススタディ 偽装事件①		授業計画	コンプライアンス違反への対処② 社員教育
	事後学習	レポート提出④		事後学習	レポート提出⑫
5	事前学習	前回の復習	13	事前学習	今までの総復習
	授業計画	ケーススタディ 偽装事件②		授業計画	試験前対策①
	事後学習	レポート提出⑤		事後学習	試験準備
6	事前学習	前回の復習	14	事前学習	今までの総復習
	授業計画	ケーススタディ 不正受給		授業計画	試験前対策②
	事後学習	レポート提出⑥		事後学習	試験準備
7	事前学習	前回の復習	15	事前学習	試験準備
	授業計画	ケーススタディ 労働環境①		授業計画	定期試験
	事後学習	レポート提出⑦		事後学習	試験の再考察
8	事前学習	前回の復習			
	授業計画	ケーススタディ 労働環境②			
	事後学習	レポート提出⑧			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（授業態度）>：30%

教科書 著者名
タイトル 資料を随時配布
出版社
参考書 著者名
タイトル 特になし
出版社

年度	2022年度	学期	前期
科目名	企業リサーチ I	単位	2単位
学科コース	Business Management course		
講師名	町 隆美		
実務経験 教員紹介	印刷会社の営業		

講義概要
企業が属する業界について、俯瞰してその業界を理解する。その後、個別企業について、企業リサーチをグループで行い、プレゼンテーションで発表する。企業分析する際には何をテーマに分析するかも自分たちで考える。
達成目標
学生自身が就職活動を行う際に必要となる「企業研究」ができるようになる。また、その企業が属している業界についても理解できるようになる。
学修成果
自身がエントリーする企業について、自分自身で研究ができ、就職先として検討できるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	発表準備
	授業計画	オリエンテーション ホテル業界①（ホテルビジネスの特徴）		授業計画	プレゼンテーション
	事後学習	ノートをまとめる		事後学習	次回企業を考える
2	事前学習	事前提示の用語を調べる	10	事前学習	企業を選ぶ
	授業計画	ホテル業界②（業界状況・プレイヤー分析）		授業計画	グループをチェンジし、別の企業について調べる
	事後学習	テキストの該当箇所を読む		事後学習	企業について調べる
3	事前学習	事前提示の用語を調べる	11	事前学習	企業について調べる
	授業計画	外食業界①（外食産業について）		授業計画	グループワーク②
	事後学習	ノートをまとめる		事後学習	チームでまとめる
4	事前学習	事前提示の用語を調べる	12	事前学習	企業について調べる
	授業計画	外食業界②（2022年業界状況分析）		授業計画	グループワーク②
	事後学習	テキストの該当箇所を読む		事後学習	発表準備
5	事前学習	事前提示の用語を調べる	13	事前学習	発表準備
	授業計画	個別企業をどのように分析するか例示		授業計画	プレゼンテーション
	事後学習	ノートをまとめる		事後学習	プレゼンを振り返る
6	事前学習	興味のある業界を選ぶ	14	事前学習	ノートのまとめ
	授業計画	興味のある業界が同じ者をグループにし、研究対象の企業をピックアップ		授業計画	前期のまとめ・総復習
	事後学習	企業について調べる		事後学習	ノートのまとめ
7	事前学習	企業について調べる	15	事前学習	試験勉強
	授業計画	グループワーク②		授業計画	期末試験
	事後学習	チームでまとめる		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	企業について調べる			
	授業計画	グループワーク②			
	事後学習	発表準備			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：30% <（プレゼン）>：50%

教科書 著者名 東洋経済新聞社
 タイトル 会社四季報 業界地図 2022
 出版社 東洋経済新聞社

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	接遇外国語 I	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	京塚 在裕美		
実務経験 教員紹介			

講義概要
1 年時の学習内容を踏まえ、英語と日本語を並立させ、英語の適切な言語知識と用法を学ぶ。ビジュアル教材やテキストを有効に使い、日本の風土・歴史・文化・観光・世界遺産についてのさらなる知識の向上をはかる。また、グローバル社会における日本の役割を考察し提言をする。
達成目標
観光英検試験の 2 級または 3 級の資格取得、TOEIC のスコアアップを目指す。日本の風土、歴史、文化遺産、産業についての理解を深め、適切なコミュニケーション能力を養う。
学修成果
ホスピタリティ産業の分野での実際のシチュエーションを加味し、効果的かつ魅力的なアウトプットの仕方を学び、ディスカッションやプレゼンテーションで実践力を養う。

授業計画

1	事前学習	学習用品、教室等の確認	9	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	英語での自己紹介・当科目の学習意義と目標の確認		授業計画	英語表現の基礎 日本の都市、地方 2
	事後学習	自己紹介の英文ライティング		事後学習	英文ライティングによるまとめ
2	事前学習	事前にテキストを読了しておく	10	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	英語表現の基礎 日本の地勢 1		授業計画	英語表現の基礎 日本の交通
	事後学習	英文ライティングによるまとめ		事後学習	英文ライティングによるまとめ
3	事前学習	事前にテキストを読了しておく	11	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	英語表現の基礎 日本の地勢 2		授業計画	英語表現の基礎 日本のインフラストラクチャー
	事後学習	英文ライティングによるまとめ		事後学習	英文ライティングによるまとめ
4	事前学習	事前にテキストを読了しておく	12	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	英語表現の基礎 日本通史（古代から中世）1		授業計画	英語表現の基礎 日本の生活文化 1
	事後学習	英文ライティングによるまとめ		事後学習	英文ライティングによるまとめ
5	事前学習	事前にテキストを読了しておく	13	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	英語表現の基礎 日本通史（古代から中世）2		授業計画	英語表現の基礎 日本の生活文化 2
	事後学習	英文ライティングによるまとめ		事後学習	英文ライティングによるまとめ
6	事前学習	事前にテキストを読了しておく	14	事前学習	定期試験に向けた要点整理
	授業計画	英語表現の基礎 日本通史（近代）3		授業計画	定期試験に向けた要点整理の確認
	事後学習	英文ライティングによるまとめ		事後学習	定期試験に向けた要点整理
7	事前学習	事前にテキストを読了しておく	15	事前学習	定期試験に向けた要点整理
	授業計画	英語表現の基礎 日本通史（近代）4		授業計画	定期試験
	事後学習	英文ライティングによるまとめ		事後学習	試験のレビュー、復習
8	事前学習	事前にテキストを読了しておく			
	授業計画	英語表現の基礎 日本の都市、地方 1			
	事後学習	英文ライティングによるまとめ			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：60% <（小テスト）>：10%

教科書	著者名	江口裕之
	タイトル	英語で語る日本事情 2020
	出版社	The Japan Times
参考書	著者名	江口裕之
	タイトル	英語で語る日本事情 2020
	出版社	The Japan Times

年度	2022年度	学期	後期
科目名	接遇外国語Ⅱ	単位	2単位
学科コース	Business Management course		
講師名	京塚 在裕美		
実務経験 教員紹介			

講義概要
コミュニケーションの手段としての英語の重要性を再確認し、実際の使用状況に即した表現方法を学ぶ。特に、語法・コロケーションに注意しながら、文法的な正確さを追求する。ビジュアル素材を多用し、生きた英語を視聴することで、自らのアウトプットに生かしていくようにする。
達成目標
正確な文法・語法・コロケーションを身に付け、自信をもって積極的にアウトプットができるようにする。また、TOEICの自己目標スコアの達成と観光英検2級の取得を目指す。
学修成果
実用的な英語コミュニケーション力を確立する。様々な国籍の学生がいる環境の中、共通言語である英語を通じて意見交換を図り、異文化理解とグローバル的思考を確立する。

授業計画

1	事前学習	指定の教材を事前に用意しておく。	9	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	講義の目標・内容・展開方法・および評価の方法について説明する。		授業計画	英語表現の基礎 首都東京の生活と都市化
	事後学習	講義の目標・内容を再確認する。		事後学習	英文ライティングによるまとめ
2	事前学習	日本の歴史について下調べを行う。	10	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	日本の歴史に焦点を当て、観光英検の重要ポイントを確認する。		授業計画	英語表現の基礎 首都東京の役割と課題
	事後学習	過去の出題問題に取り組む。		事後学習	英文ライティングによるまとめ
3	事前学習	日本の歴史について下調べを行う。	11	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	日本の歴史に焦点を当て、観光英検の重要ポイントを確認する。		授業計画	世界無形遺産の価値と観光客誘致について考察する
	事後学習	過去の出題問題に取り組む。		事後学習	英文ライティングによるまとめ
4	事前学習	日本の世界遺産を復習しておく。	12	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	日本の世界遺産に焦点を当て、観光英検の重要ポイントを確認する。		授業計画	世界無形遺産の価値と観光客誘致について考察する
	事後学習	過去の出題問題に取り組む。		事後学習	英文ライティングによるまとめ
5	事前学習	日本の世界遺産を復習しておく。	13	事前学習	日本の観光ビジネスを総括する。
	授業計画	日本の世界遺産に焦点を当て、観光英検の重要ポイントを確認する。		授業計画	今までの総括として、日本観光の価値と課題を考察し、発表する。
	事後学習	過去の出題問題に取り組む。		事後学習	英文ライティングによるまとめ
6	事前学習	日本の主要観光地を復習しておく。	14	事前学習	定期試験に向けた要点整理
	授業計画	日本の主要観光地に焦点を当て、観光英検の重要ポイントを確認する。		授業計画	定期試験に向けた要点整理の確認
	事後学習	過去の出題問題に取り組む。		事後学習	定期試験に向けた要点整理
7	事前学習	事前にテキストを読了しておく	15	事前学習	定期試験に向けた要点整理
	授業計画	英語表現の基礎 日本の変化と課題		授業計画	定期試験
	事後学習	英文ライティングによるまとめ		事後学習	試験のレビュー、復習
8	事前学習	事前にテキストを読了しておく			
	授業計画	英語表現の基礎 日本の変化と課題			
	事後学習	英文ライティングによるまとめ			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：60% < (小テスト) >：10%

教科書 著者名 江口裕之
タイトル 英語で語る日本事情 2020
出版社 The Japan Times

参考書 著者名 山口百々男
タイトル 英語で伝える日本の文化・観光・世界遺産
出版社 三修社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	課程演習Ⅲ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Eugene		
実務経験 教員紹介	Business experience in advisory services, including corporate finance and projects		

講義概要	Introduction to the basics of various leadership theories, including discussing some real world business and other cases.
達成目標	To understand the basics of various leadership theories, including its applications.
学修成果	Students will understand the basics of leadership and prepare for applications.

授業計画

1	事前学習		9	事前学習	Optional
	授業計画	Leadership Theory Part 1		授業計画	Leadership Theory Part 9
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
2	事前学習	Optional	10	事前学習	Optional
	授業計画	Leadership Theory Part 2		授業計画	Leadership Theory Part 10
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
3	事前学習	Optional	11	事前学習	Optional
	授業計画	Leadership Theory Part 3		授業計画	Leadership Case Study 1
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
4	事前学習	Optional	12	事前学習	Optional
	授業計画	Leadership Theory Part 4		授業計画	Leadership Case Study 2
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
5	事前学習	Optional	13	事前学習	Optional
	授業計画	Leadership Theory Part 5		授業計画	Preparation for Exam 1
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
6	事前学習	Optional	14	事前学習	Optional
	授業計画	Leadership Theory Part 6		授業計画	Preparation for Exam 2
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
7	事前学習	Optional	15	事前学習	Exam prep
	授業計画	Leadership Theory Part 7		授業計画	Final Exam
	事後学習	Review class		事後学習	Not applicable
8	事前学習	Optional			
	授業計画	Leadership Theory Part 8			
	事後学習	Review class			

評価方法 出席状況 : 20% 定期試験 : 80%

教科書 著者名 HBR
タイトル On Leadership
出版社 HBR Press

参考書 著者名 Frederic LaLoux
タイトル Reinventing Organizations
出版社 Nelson Parker

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	課程演習IV	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Eugene		
実務経験 教員紹介	Business experience in advisory services, including corporate finance and projects		

講義概要	Further exploring the basics of leadership theories, with an emphasis on discussing real world business and other cases.
達成目標	To understand the basics of various leadership theories, including its applications.
学修成果	Students will understand the basics of leadership and practice applications.

授業計画

1	事前学習		9	事前学習	Optional
	授業計画	Overview of Leadership Theory 1		授業計画	Case Study Part 7
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
2	事前学習	Optional	10	事前学習	Optional
	授業計画	Overview of Leadership Theory 2		授業計画	Leadership Project 1
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
3	事前学習	Optional	11	事前学習	Optional
	授業計画	Case Study Part 1		授業計画	Leadership Project 2
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
4	事前学習	Optional	12	事前学習	Optional
	授業計画	Case Study Part 2		授業計画	Leadership Project 3
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
5	事前学習	Optional	13	事前学習	Optional
	授業計画	Case Study Part 3		授業計画	Preparation for Exam 1
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
6	事前学習	Optional	14	事前学習	Optional
	授業計画	Case Study Part 4		授業計画	Preparation for Exam 2
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
7	事前学習	Optional	15	事前学習	Exam prep
	授業計画	Case Study Part 5		授業計画	Final Exam
	事後学習	Review class		事後学習	Not applicable
8	事前学習	Optional			
	授業計画	Case Study Part 6			
	事後学習	Review class			

評価方法 出席状況 : 20% 定期試験 : 80%

教科書	著者名	HBR
	タイトル	On Leadership
	出版社	HBR Press
参考書	著者名	Frederic LaLoux
	タイトル	Reinventing Organizations
	出版社	Nelson Parker

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	特別演習Ⅲ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	京塚 在裕美		
実務経験 教員紹介			

講義概要
コミュニケーションの手段としての英語の重要性を再確認し、実際の使用状況に即した表現方法を学ぶ。特に、語法・コロケーションに注意しながら、文法的な正確さを追求する。ビジュアル素材を多用し、生きた英語を視聴することで、自らのアウトプットに生かしていくようにする。
達成目標
正確な文法・語法・コロケーションを身に付け、自信をもって積極的にアウトプットができるようにする。また、TOEIC の自己目標の達成と観光英検 2 級の取得を目指す。
学修成果
様々な国籍の学生がいる環境の中、共通言語である英語を通じて意見交換を図り、異文化理解とグローバル的思考を確立し、発表ができるようにする。

授業計画

1	事前学習	事前にテキストを読了しておく	9	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	英語表現の基礎活用 日本の古典芸能		授業計画	プレゼンテーションの効果的な方法 プレゼンテーションの役割
	事後学習	英文ライティングによるまとめ		事後学習	プレゼンテーションの方法の復習
2	事前学習	事前にテキストを読了しておく	10	事前学習	プレゼンテーションの準備
	授業計画	英語表現の基礎活用 日本のポップカルチャー		授業計画	プレゼンテーション準備「グローバル 社会で日本の果たす役割」
	事後学習	英文ライティングによるまとめ		事後学習	プレゼンテーションの準備
3	事前学習	事前にテキストを読了しておく	11	事前学習	プレゼンテーションの準備
	授業計画	英語表現の基礎活用 日本政府		授業計画	プレゼンテーション準備「グローバル 社会で日本の果たす役割」
	事後学習	英文ライティングによるまとめ		事後学習	プレゼンテーションの準備
4	事前学習	事前にテキストを読了しておく	12	事前学習	プレゼンテーションの準備
	授業計画	英語表現の基礎活用 日本の経済・産業		授業計画	プレゼンテーション準備「グローバル 社会で日本の果たす役割」
	事後学習	英文ライティングによるまとめ		事後学習	プレゼンテーションの準備
5	事前学習	事前にテキストを読了しておく	13	事前学習	プレゼンテーションの準備
	授業計画	英語表現の基礎活用 日本の家族問題		授業計画	プレゼンテーション準備「グローバル 社会で日本の果たす役割」
	事後学習	英文ライティングによるまとめ		事後学習	プレゼンテーションの準備
6	事前学習	事前にテキストを読了しておく	14	事前学習	プレゼンテーションの最終準備
	授業計画	英語表現の基礎活用 日本の変化と課題		授業計画	プレゼンテーション準備「グローバル 社会で日本の果たす役割」
	事後学習	英文ライティングによるまとめ		事後学習	プレゼンテーションの最終調整
7	事前学習	事前にテキストを読了しておく	15	事前学習	プレゼンテーションの最終準備
	授業計画	英語表現の基礎 日本の生活文化 2		授業計画	プレゼンテーション「グローバル社会 で日本の果たす役割」
	事後学習	英文ライティングによるまとめ		事後学習	プレゼンテーションの評価作成
8	事前学習	事前にテキストを読了しておく			
	授業計画	英語表現の基礎活用 日本の変化と課題			
	事後学習	英文ライティングによるまとめ			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：30% < (プレゼン) >：40%

教科書 著者名 江口裕之
タイトル 英語で語る日本事情 2020
出版社 The Japan Times

参考書 著者名 山口百々男
タイトル 英語で伝える日本の文化・観光・世界遺産
出版社 三修社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	特別演習Ⅳ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	町 隆美		
実務経験 教員紹介	印刷会社の営業		

講義概要
卒業を控えた学生に対し、コンプライアンスについて重点的に学ぶ。 ・事例を紹介し、コンプライアンス違反が企業へ与える影響について学び、社会に出てから困らないようにする。 ・事例では注目されたコンプライアンス違反について考察する
達成目標
コンプライアンスとは何かの理解及び企業人として、従業員としてのコンプライアンスの重要性の理解ができるようになる
学修成果
この講義を受講することで、コンプライアンス違反が企業に与える影響が理解でき、自身が違反をしないような行動が取れるようになる

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	事前配布の語彙の意味を調べる
	授業計画	コンプライアンスとは何か（概要）		授業計画	コンプライアンス事例 不正受給 震災関連の助成金、介護報酬を不正
	事後学習	本日のノートをまとめる		事後学習	本日のノートをまとめる
2	事前学習	事前配布の語彙の意味を調べる	10	事前学習	事前配布の語彙の意味を調べる
	授業計画	コンプライアンス事例 不正会計① 藤崎金属 継承時における違反		授業計画	コンプライアンス事例 労働環境 株 式会社電通 労働基準法とは
	事後学習	本日のノートをまとめる		事後学習	本日のノートをまとめる
3	事前学習	事前配布の語彙の意味を調べる	11	事前学習	事前配布の語彙の意味を調べる
	授業計画	コンプライアンス事例 不正会計② カネボウ株式会社 粉飾決算		授業計画	コンプライアンス事例 食品衛生 株式会社不二家など
	事後学習	本日のノートをまとめる		事後学習	本日のノートをまとめる
4	事前学習	事前配布の語彙の意味を調べる	12	事前学習	事前配布の語彙の意味を調べる
	授業計画	コンプライアンス事例 不正会計③ 欧米企業と日本企業の違い		授業計画	コンプライアンス事例 個人情報 株式会社ベネッセ
	事後学習	本日のノートをまとめる		事後学習	本日のノートをまとめる
5	事前学習	事前配布の語彙の意味を調べる	13	事前学習	事前配布の語彙の意味を調べる
	授業計画	コンプライアンス事例 不正会計④ 株式会社てるみくらぶ		授業計画	コンプライアンス違反への対処① 危機管理
	事後学習	本日のノートをまとめる		事後学習	本日のノートをまとめる
6	事前学習	事前配布の語彙の意味を調べる	14	事前学習	事前配布の語彙の意味を調べる
	授業計画	コンプライアンス事例 偽装事件① 東洋ゴム株式会社、船場吉兆		授業計画	コンプライアンス違反への対処② 社員教育
	事後学習	本日のノートをまとめる		事後学習	本日のノートをまとめる
7	事前学習	事前配布の語彙の意味を調べる	15	事前学習	試験勉強
	授業計画	コンプライアンス事例 偽装事件② 三菱自動車 リコール隠し		授業計画	期末試験
	事後学習	本日のノートをまとめる		事後学習	試験の復習
8	事前学習	事前配布の語彙の意味を調べる		事前学習	事前配布の語彙の意味を調べる
	授業計画	コンプライアンス事例 偽装事件③ 三菱自動車 燃費偽装		授業計画	コンプライアンス違反への対処② 社員教育
	事後学習	本日のノートをまとめる		事後学習	本日のノートをまとめる

評価方法 出席状況：30% 定期試験：50% <（課題、小テスト）>：20%

教科書 著者名
タイトル
出版社

参考書 著者名 浜辺洋一郎
タイトル 「知らない」では済まされない！コンプライアンスの実践知識
出版社 PHP ビジネス新書

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ビジネスコミュニケーション I	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Samin Parwani		
実務経験 教員紹介	英会話学校教師		

講義概要
一年時に学習をした世界各国が抱える、教育や、医療、また環境やエネルギー問題と言った内容に加え、心理学やヘルスサイエンス、プライバシーと言った、我々個々に関わる、より深い問題について英語で理解を深める。また上記トピックに関連する語彙力やリーディング力を向上させる。
達成目標
世界各国が抱える問題や、個々が抱える深い問題について英語で背景知識を深める。またそれらのトピックについて積極的に関心を持ち、英語で発信できるようになることを目標とする。
学修成果
世界各国が抱えるより深い社会的な問題について議論をするための、英語の語彙力、文章構成力、質問力を身に着ける。また他者と意見を交換することで、発信力も身に着ける。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	講義ガイダンス		授業計画	②Unit5 Psychology
	事後学習	ガイダンス内容復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
2	事前学習	ガイダンス内容復習	10	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	①Unit4 Business		授業計画	③Unit5 Psychology
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
3	事前学習	文法事項及び語彙復習	11	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	②Unit4 Business		授業計画	④Unit5 Psychology
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
4	事前学習	文法事項及び語彙復習	12	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	③Unit4 Business		授業計画	⑤Unit5 Psychology
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
5	事前学習	文法事項及び語彙復習	13	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	④Unit4 Business		授業計画	⑥Unit5 Psychology
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
6	事前学習	文法事項及び語彙復習	14	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	⑤Unit4 Business		授業計画	復習：Unit4-Unit5
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	テストの準備
7	事前学習	文法事項及び語彙復習	15	事前学習	テストの準備
	授業計画	⑥Unit4 Business		授業計画	テスト
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	テストの振り返り
8	事前学習	文法事項及び語彙復習			
	授業計画	①Unit5 Psychology			
	事後学習	文法事項及び語彙復習			

評価方法	出席状況：40%	定期試験：60%
教科書	著者名	Kate Adams, Sabina Ostrowska, Christina Cavage
	タイトル	PRISM READING LEVEL4
	出版社	CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS
参考書	著者名	
	タイトル	
	出版社	

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	経済学 I	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	町 隆美		
実務経験 教員紹介	印刷会社の営業		

講義概要
経済学Ⅱではマクロ経済について学ぶ。マクロ経済とは物価、インフレ、失業率、GDP、経済成長率などの大きな経済の動きに注目します。マクロ経済は私たちの生活に密着していることを理解し、社会に出ても困らない知識を身に付けます。
達成目標
経済学の基礎理論の理解、世界経済史の理解を通じて、経済の変化がビジネスに与える影響を読み解けるようになる。そして、世界の経済時流を理解できるようになる。
学修成果
経済指標を理解し、その指標が自分の生活に影響していることが実感できるようになること。そして、将来のビジネスに活かせるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	事前配布の語彙を調べておく
	授業計画	ミクロ経済学の復習 マクロ経済学とは何か。		授業計画	マクロ経済で見る戦後日本経済史③ バブル崩壊以降
	事後学習	テキストの該当箇所を読む		事後学習	テキストの該当箇所を読む
2	事前学習	事前配布の語彙を調べておく	10	事前学習	テスト勉強
	授業計画	GDP・三面等価の原則・ケインズ経済学		授業計画	中間テスト
	事後学習	テキストの該当箇所を読む		事後学習	復習
3	事前学習	事前配布の語彙を調べておく	11	事前学習	事前配布の語彙を調べておく
	授業計画	有効需要の原理・IS-LM モデルについて		授業計画	国際経済①貿易・WTO・経済統合
	事後学習	テキストの該当箇所を読む		事後学習	テキストの該当箇所を読む
4	事前学習	事前配布の語彙を調べておく	12	事前学習	事前配布の語彙を調べておく
	授業計画	家計の消費・企業の投資・政府の役割		授業計画	国際経済②貿易・比較優位
	事後学習	テキストの該当箇所を読む		事後学習	テキストの該当箇所を読む
5	事前学習	事前配布の語彙を調べておく	13	事前学習	事前配布の語彙を調べておく
	授業計画	景気と失業・インフレとデフレ		授業計画	国際経済③為替・景気変動
	事後学習	テキストの該当箇所を読む		事後学習	テキストの該当箇所を読む
6	事前学習	事前配布の語彙を調べておく	14	事前学習	事前配布の語彙を調べておく
	授業計画	金融（貨幣とは・日本銀行・公定歩合）		授業計画	ビジネスと経済の未来（経済と環境・地球と国際協力）
	事後学習	テキストの該当箇所を読む		事後学習	テキストの該当箇所を読む
7	事前学習	事前配布の語彙を調べておく	15	事前学習	試験勉強
	授業計画	マクロ経済で見る戦後日本経済史① ～高度経済成長期		授業計画	期末試験
	事後学習	テキストの該当箇所を読む		事後学習	試験の復習
8	事前学習	事前配布の語彙を調べておく			
	授業計画	マクロ経済で見る戦後日本経済史② 高度経済成長～バブル崩壊			
	事後学習	テキストの該当箇所を読む			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：40% <（中間テスト）>：40%

教科書	著者名	木暮 太一
	タイトル	経済学見るだけノート
	出版社	宝島社
参考書	著者名	早稲田大学商学部ビジネス・エコノミクス
	タイトル	入門ビジネス・エコノミクス
	出版社	中央経済社